

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和6年9月27日

和泉市長 あて

団体名 光明台夏まつり実行委員会

代表者名 久米 ひろみ

所在地 和泉市みずき台1-9-5

電話番号 090-6050-4439

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	光明台夏まつり
申請コース	(1) 公益活動支援コース ☐ チャレンジコース ☐ ステップアップコース (2) 地域活性化コース ☒ 地域活性化コース
事業費総額	2,155,000 円 (うち、対象経費 1,955,000 円)
支援金 交付申請額	800,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団 体 概 要 調 書

フリガナ	コウミョダイ ナツマツリジッコウインカイ		
団体名	光明台夏まつり実行委員会		
団体の目的	光明台南北小学校校区住民の健全な交流の場を広げ親睦を図り、青少年の健全育成を願いつつ、光明台中学校校区のふるさと創りとして住みよい、明るい街づくりを目指すため『光明台夏まつり』を企画・実施することを目的とする		
市内事務所の所在地	〒594-1118 和泉市みずき台1-9-5 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話	（ ）	FAX （ ）
フリガナ	クメ ヒロミ		
代表者氏名	久米 ひろみ		
連絡先	（連絡責任者氏名）※	電話	（ ）
※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	フリガナ		
	同上	FAX	（ ）
	（住所）上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設 立 年 月	昭和51年 8月	主な活動地域	光明台自治会館前
会報等の発行	㊦（年1回発行）・無	会員数	22人
メールアドレス	（ ）		
ホームページ	http://		
主な事業内容	光明台夏まつりの企画、運営		
主な活動の実績	48年前に第一回夏まつりが行われ、毎年実施していたが、令和元年第42回のあと新型コロナ拡散防止の観点から中止した。 令和5年4年ぶりに第43回夏まつりが実施され、令和6年も継続して第44回夏まつりが盛大に開催された。		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	光明台夏まつり
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース ☐ チャレンジコース ☐ ステップアップコース (2) 地域活性化コース ☒ 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 光明台、室堂地区は約50年前に開発が進み、現在は約17,500人の住民が住んでおり、光明台南小学校、光明台北小学校、光明台中学校と大きな学区です。南、北小学校校区での自治会活動はあるが、子ども達と大人と一緒に参加出来る活動は殆どなく、中学校区として、生まれ育った街をふるさと思える催しが光明台夏まつりのみであり、この祭りを時代に沿ったものにして、継続することが必要となる。	
② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 48年前に中学校区を一つのふるさと思える『光明台夏まつり』を南北連合自治会の協力を得て、夏祭り実行委員会を設立し、過去44回と先人の方々が脈々と続けてこられた。新型コロナウイルス対策の為3年間は開催出来なかったが、2023年夏に4年ぶりに復活した際は、住民の親世代の方々が委員会に参加して、従来にない企画を行い、自分達がふるさと思える祭りにとリニューアルすることで、時代に合ったふるさと意識が出来る祭りとなった。令和6年度には、新たにステージも設置、子ども世代が新企画の舞台ステージを2日間に渡り実施、若者が企画運営する土台を作った。今後更に発展的継続が期待され、地域活性化を実現する。	
4 事業内容（※別紙添付可）	
① 問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 従来は櫓を立てその周りで盆踊りを行い、住民参加の模擬店や業者夜店などを呼び、多くの地域住民が楽しんできた。又、幼稚園、保育所園児達の演技も取り入れてきたが、地域には各種団体（シニア会では、演舞、大正琴、ダンス、カラオケ等のグループがある）が色々な取組をされており、その方々に日頃の練習成果を披露する場が出来る様、令和6年度には舞台ステージを設置した。このステージ方式を取り入れた事で、より多くの地域団体が参加できるようになり、多世代の住民が今まで以上に交流できるようになった。今後も、小中学生の部活なども参加できるような企画を作り、様々な団体の演技、住民の方々のパフォーマンスなどをし易い様に、継続してステージ方式を活用し、地域の多世代交流とふるさと創造・明るい街づくりを目指す。	
② 実施期間（日時）	2025年8月8日（金）、9日（土）の2日間
③ 実施場所	光明台自治会館前広場
④ 主な対象者	光明台中学校区及びその周辺の方
⑤ 参加予定者数	約延べ8,000人
⑥ 告知方法	抽選付きパンフを自治会を通じて各戸に配布。校区ニュースで広報

5 事業スケジュール	
時期（月）	内容 2024 年 年度内一実行委員会発足し、自治会の動員方式の変更などを検討する 2025 年 4 月一新予算における詳細決定 5 月一プログラムの検討（出演者などの要請）、広告へのお願い 6 月一模擬店（住民対象）、夜店、キッチンカーなどの募集と調整 7 月一プログラム最終決定一パンフ作成、配布 8 月一実施
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2 審査基準参照 （実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）	
① 公益性	44 回も継続して行ってきた成果として、盆には息子家族がこの祭りに参加したいと帰ってくる、若者が同窓会で集まる様に参加してくれるなど、生まれ育った地域での色々な思い出が蘇り、ふるさと意識が育っている。
② 継続性	48 年前から実施しており、新型コロナ拡散防止観点から3年間中止していたが、5 類になったことで、光明台校区に無くてはならないまつりとして令和5年度、6年度と継続開催するよう地域の方からの協賛金（広告宣伝費として）で応援してくれている。
③ 実行性	実行委員会方式で、南北連合自治会長が副委員長として参画し、全面的にバックアップしているので、自治会員が定額の参加費、地域の商業施設の協賛金などで費用面も安定している。 2023 年度は4年ぶりの第43回が実施され、2024 年度も継続し、新たな櫓＋舞台ステージの融合的夏祭りを新企画として実行した。
④ 協働性	南北の小学校校区が一体となって、加盟自治会、シニアクラブ、住民有志の団体、ボランティア団体、その他地域の商業施設や色々な団体が自分達の手作り感のある企画が出来る。
⑤ 公開性	光明台南北校区及びその周辺の方々に広く知らせ、参加してもらう。 ① 市の広報 ② 光明台南校区の広報誌『ニュース光明台南』にて案内 ③ 抽選付きパンフ（プログラム、広告掲載）の配布 又、集客などもプログラム、抽選券付きにしている事で安定して出来る。
⑥ 発展性 （先駆性・展開性） （集客性）	先人（一世）から二世時代に継承し時代に沿った祭りにしていくことで、三世へとつながり多世代交流が出来ていく。 令和7年も延べ約8,000名を想定している。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収 支 予 算 書

事業の名称： 光明台夏まつり

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	800,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	1,000,000	加盟自治会、地域企業による協賛金
自主財源	355,000	団体会計
合 計	2,155,000	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	200,000	ステージ出演の特別招聘団体への謝礼金
消耗品費	25,000	文具、設営、掃除、衛生関係用品他
食糧費	120,000	盆踊り指導者・出演者などの飲料代 ※謝礼支出団体は除く （1,000円×100人 100,000円） 自治会応援者の飲料代 （200円×100人 20,000円）
印刷製本費	80,000	抽選券付きパンフ3,500部
役務費	15,000	行事保険
委託費	1,415,000	ステージ、音響一式委託 100万円 テント電気配線 20万円 ごみ収集運搬委託 1万5000円 専用電源取付作業 20万円
使用料及び貸借料	100,000	電源用発電機 50,000 電源用発電機運搬車両 50,000
消耗品費（対象外）	200,000	抽選景品代
合 計	2,155,000	
対象経費	1,955,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。